

平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 森坂 拓実
 (氏名) 安部 豪

TEL 072-649-2266

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	1,557	17.5	136	△21.6	136	△25.9	90	△23.7
28年6月期第1四半期	1,324	45.0	173	12.4	184	9.6	118	11.6

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 71百万円 (△42.7%) 28年6月期第1四半期 124百万円 (16.3%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年6月期第1四半期	37.64	—	—	—
28年6月期第1四半期	49.30	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	7,252	76.7	5,565	76.7		
28年6月期	7,365	75.7	5,578	75.7		

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 5,565百万円 28年6月期 5,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	3,484	22.5	413	0.8	431	0.8	287	2.9	119.70
通期	7,207	23.3	868	12.4	905	22.1	597	20.8	248.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期1Q	2,512,500 株	28年6月期	2,512,500 株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	110,145 株	28年6月期	110,145 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期1Q	2,402,355 株	28年6月期1Q	2,402,404 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競争状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済政策等の効果による雇用や所得環境の改善を背景に、消費の持ち直し等により景気は緩やかな回復基調が続いているものの、新興国の景気減速の懸念もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルグリーンにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に引き続き注力したほか、グリーン事業の更なる拡大を図るために、生花店及び園芸雑貨店の経営を中心とした小売事業の初期投資の回収に向け、経費削減などの収益力強化に係る取組を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,557,095千円（前年同四半期比17.5%増）、営業利益は136,046千円（同21.6%減）、経常利益は136,579千円（同25.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は90,421千円（同23.7%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業の国内エリアにつきましては、引き続き景況感の緩やかな需要回復が進み、契約数の増加等により増収となり、また経費削減に積極的に取り組んだ結果、増益となりました。海外エリアにつきましては、米国のローリング・グリーンズ・インク社が事業譲受したこと等により増収となりましたが、M&A関連費用や人件費の増加等により減益となり、海外エリアの影響によりグリーン事業全体では増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,122,726千円（前年同四半期比24.2%増）、営業利益は138,912千円（同24.9%減）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは23.2%（前年同四半期23.8%）、関西エリアは21.8%（同24.9%）、海外エリアは△14.5%（同3.9%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組みましたが、既存顧客の取引の減少等により減収となりました。一方で営業利益は、造花や石材の輸入において円高による為替の影響等による仕入単価の減少もあり、増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は189,427千円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益は7,987千円（同62.5%増）となりました。

〔小売事業〕

小売事業につきましては、前連結会計年度におけるガーデンセンターthe Farm UNIVERSAL千葉がリニューアルオープンしたこと等により増収となり、また設備投資に係る費用や償却負担等の減少に伴い営業損失は改善されました。

以上の結果、当セグメントの売上高は261,578千円（前年同四半期比9.0%増）、営業損失は17,036千円（前年同四半期は20,260千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,252,297千円となり、前連結会計年度末に比べて112,896千円の減少（1.5%減）となりました。

このうち流動資産は2,893,410千円となり、前連結会計年度末に比べて487,140千円の減少（14.4%減）となりました。これは主に現金及び預金が410,877千円減少したこと等によるものであります。また、固定資産は4,358,886千円となり、前連結会計年度末に比べて374,243千円の増加（9.4%増）となりました。これは主に無形固定資産が244,438千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,686,812千円となり、前連結会計年度末に比べて100,213千円の減少（5.6%減）となりました。これは主に未払法人税等が64,892千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,565,485千円となり、前連結会計年度末に比べて12,683千円の減少（0.2%減）となりました。これは主に、為替換算調整勘定が19,193千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成28年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,132,920	1,722,043
受取手形及び売掛金	590,531	648,677
有価証券	260,577	110,443
商品及び製品	283,588	281,091
原材料及び貯蔵品	758	758
その他	118,699	136,198
貸倒引当金	△6,524	△5,802
流動資産合計	3,380,550	2,893,410
固定資産		
有形固定資産		
土地	946,274	946,274
その他	1,643,201	1,775,132
減価償却累計額	△1,008,232	△1,043,051
その他（純額）	634,969	732,081
有形固定資産合計	1,581,243	1,678,355
無形固定資産		
のれん	413,883	660,687
その他	24,019	21,653
無形固定資産合計	437,903	682,341
投資その他の資産		
投資有価証券	657,854	507,476
繰延税金資産	400,055	587,558
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△101,713	△103,572
投資不動産（純額）	405,022	403,162
その他	507,282	504,709
貸倒引当金	△4,717	△4,717
投資その他の資産合計	1,965,496	1,998,189
固定資産合計	3,984,643	4,358,886
資産合計	7,365,193	7,252,297

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	194,715	191,552
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	199,992	199,992
未払法人税等	126,237	61,344
賞与引当金	—	34,404
その他	280,176	259,784
流動負債合計	1,001,121	947,077
固定負債		
長期借入金	358,343	308,345
退職給付に係る負債	168,485	172,608
長期未払金	210,571	210,295
その他	48,504	48,484
固定負債合計	785,903	739,734
負債合計	1,787,025	1,686,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	5,541,276	5,547,615
自己株式	△153,678	△153,678
株主資本合計	5,682,857	5,689,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△526	△354
為替換算調整勘定	△104,162	△123,355
その他の包括利益累計額合計	△104,688	△123,710
純資産合計	5,578,168	5,565,485
負債純資産合計	7,365,193	7,252,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,324,958	1,557,095
売上原価	503,305	595,482
売上総利益	821,652	961,612
販売費及び一般管理費	648,135	825,565
営業利益	173,517	136,046
営業外収益		
受取利息	3,766	2,807
受取配当金	189	226
投資不動産賃貸料	6,988	8,604
その他	5,216	1,415
営業外収益合計	16,160	13,054
営業外費用		
不動産賃貸原価	4,210	4,062
為替差損	—	7,181
その他	1,149	1,276
営業外費用合計	5,360	12,521
経常利益	184,318	136,579
税金等調整前四半期純利益	184,318	136,579
法人税等	65,872	46,158
四半期純利益	118,445	90,421
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,445	90,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	118,445	90,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	171
為替換算調整勘定	6,216	△19,193
その他の包括利益合計	6,171	△19,021
四半期包括利益	124,617	71,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,617	71,399
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年7月1日至平成27年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	390,286	342,387	170,947	903,621	181,755	239,581	1,324,958	-	1,324,958
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	20,285	305	20,590	△20,590	-
計	390,286	342,387	170,947	903,621	202,040	239,886	1,345,549	△20,590	1,324,958
セグメント利益（△は損失）	92,846	85,330	6,732	184,909	4,914	△20,260	169,562	3,954	173,517

(注) 1 セグメント利益の調整額3,954千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年7月1日至平成28年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	434,361	379,670	308,661	1,122,693	173,081	261,320	1,557,095	-	1,557,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	33	-	33	16,346	258	16,637	△16,637	-
計	434,361	379,703	308,661	1,122,726	189,427	261,578	1,573,732	△16,637	1,557,095
セグメント利益（△は損失）	100,774	82,892	△44,755	138,912	7,987	△17,036	129,863	6,183	136,046

(注) 1 セグメント利益の調整額6,183千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インクが、プレミア・プラントスケープス・エルエルシーから全事業を譲り受けております。

その結果、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「グリーン事業（海外エリア）」セグメントにおいて、583,714千円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「グリーン事業（海外エリア）」セグメントにおいて、プレミア・プラントスケープス・エルエルシーからの事業譲受により、のれんが289,698千円増加しております。

（企業結合等関係）

重要な事業の譲受

1. 企業結合の概要

当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インク（以下RGI社）は、平成28年5月14日にプレミア・プラントスケープス・エルエルシー（アメリカ合衆国メリーランド州、以下プレミア社）の事業の譲受に関する契約を締結し、平成28年5月31日付で事業を譲り受けております。

(1) 事業を譲り受ける相手企業の名称及びその事業内容

相手企業の名称 プレミア・プラントスケープス・エルエルシー
事業の内容 植物の小売及びオフィス等への販売・メンテナンス

(2) 事業譲受を行った主な理由

本事業譲受において、プレミア社はRGI社と同じワシントン市街及びその近郊を主な商圏としており、従来から良好な競争関係を築いて参りましたが、両社の事業を統合することで同商圏におけるシェアを高め、事業効率の改善を図り、北米におけるグリーン事業のさらなる発展に結び付けることを目的としております。

(3) 事業譲受日

平成28年5月31日

(4) 企業結合の法的形式

事業譲受

(5) 結合後の企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社連結子会社であるRGI社が、現金を対価として、事業譲受を行ったためであります。

2. 四半期連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

平成28年5月31日から平成28年7月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	5,120千米ドル
取得原価		5,120千米ドル

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 5,769千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額 289,698千円

(2) 発生原因

主として将来の収益予想に基づく超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	21,671千円
固定資産	272,344千円
資産合計	294,015千円
流動負債	15,677千円

7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の算定が困難であるため、記載しておりません。